

補正予算・条例審議



配備を待つ小型ポンプ

一般会計
〔全員賛成〕

二藤部 冬馬 議員

〔災〕 害用の毛布、食料、飲料水等、次に備えて適正な確保を。近隣市町村より支援いただけるよう連携を。

町長 自治体が準備するのは当然だが、避難者が自分のものは自分で準備し避難所に来るような仕方も醸成していかなくてはならない。

今野 雅信 議員

〔水〕 害時、水没・修繕で小型ポンプ13台が使えない状況になったが、現在どのような状況か。

まちづくり推進課長 分団ごとポンプの配置を見直し、配備に空きがないようにしている。

小型ポンプの取得
〔全員賛成〕

岡崎 英和 議員

〔倍〕 の長さの吸管装備は高額なものではない。早急に取り組むべき。

町長 まずは繋いで倍の長さにする対応をしたい。不具合があればさらに対応する。

大山 二郎 議員

〔入〕 札なしで1者見積りだが、金額は妥当か。

まちづくり推進課長 今回は緊急であり、早急に納品してもらうため1

村形 昌一 議員

〔災〕 害応援協定について、経費負担等どのような現状か。総務課長 大崎市、加美町、尾花沢市とは災害時相互応援に関する協定書を締結している。経費負担など、細かい部分は今後詰めていく必要がある。

〔豪〕 雨災害を経験して、防災教育はどのようになっているか。教育長 自分の身を守るために日頃から用意しておく姿勢など、家庭と連携も踏まえて進めていかなければならない。



段ボールベッドの数は充分か

者随契になった。年度計画で更新するものは入札で行っている。

スクールバスの取得
〔全員賛成〕

今野 雅信 議員

〔乗〕 車率が約80%（1台につき20名程度）は、密になっていないか。1地区の送迎を2回に分けて運行した方がいいのでは。

教育長 今の段階では、そこまで考えていない。今後、学校と連携を取りながら考えていく。

教育委員会委員の任命
〔全員賛成〕

大山 二郎 議員

〔各〕 分野に合致した配置になっているのか。教育長 保護者枠も設けており、当町では法に合致して任命している。

過去最大の水害 ~復旧に全力投球!

大山 二郎 議員

〔指〕 定避難所ではない田沢公民館などの開設もあったが、防災マップを整備しておく必要がある。

町長 3密の回避、指定避難所の考え方や行政と自主防災のあり方なども確認していく。

〔川〕 端地区、横山地区など床上・床下浸水した。今後排水ポンプの配置をどのように考えているのか。

熊谷 富太郎 議員

〔災〕 害時、自主防災組織はどう動いたか。総務課長 町から自主防災組織への指示は行っていない。今後、機能、分担について検討していきたい。

小玉 勇 議員

〔林〕 道小平線の通行止め状況は。産業振興課長 当面全面通行止めをやっていた。ソバ刈り作業については、町に連絡をしてもらえば、その期間だけ開けておきたい。

齋藤 公一 議員

〔被〕 災者への補助金はどのよう把握しているのか。建設課長 家屋調査、罹災証明等で全壊、半壊、一部破損かを確定する。半壊以上は修繕費用の4分の3、または45万円を上限に補助している。

遠藤 宏司 議員

〔堤〕 防が決壊した場合、避難所は確保できるか。町長 堤防が決壊した場合1028世帯が避難しなければならぬ。「人命第一」が最優先と思う。

小玉 勇 議員

〔落〕 札価格が予定価格の91.5%になっているが妥当と考えるか。副町長 妥当かという判断は難しいが、仕組み上問題はない。

今野 雅信 議員

〔更〕 新はいつ頃を目途に行うのか。教育文化課長 対用年数は5年。今回は100%補助をもらえるが、今後は県に強く要望していく。



保管庫に入っているタブレット~充電中